拠出金名: 国連合同エイズ計画拠出金

国際機関等名	国連合同エイズ計画 (英文名称・略称) Joint United Nations Programme on HIV/AIDS (UNAIDS)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	厚生労働省大臣官房国際課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度	332,189	3,225		1米ドル = 103円	70
平成20年度	302,792	2,940		1米ドル = 103円	70
平成19年度	312,335	2,693		1米ドル = 116円	70
当該拠出金の目的・用途等	UNAIDS事業計画への拠出を通じたエイズ対策の推進				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2008-2009年度決算)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入 577,155千米ドル 当該年度の支出 524,121千米ドル 次年度への繰越 53,034千米ドル	
1位	アメリカ	49,645	19.3	会計検査機関名 外部監査官 Comptroller and Auditor General of India	
2位	オランダ	47,501	18.4		
3位	スウェーデン	38,945	15.1		
4位	ノルウェー	24,358	9.4		
5位	イギリス	16,943	6.6		
日本の順位は17位、拠出率は1.1%(2,940千ドル)					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
WHO、UNICEF、WB等を共同スポンサーとして1996年に設立されて以来、複数の国際機関の調整により、包括的なHIV感染症/エイズ対策施策の推進を可能とするため、効率的に機能している。我が国は拠出金による財政支援を行うとともに、事業調整理事会のメンバーとして積極的に政策決定に携わり、その活動を支援している。 なお、第二次独立評価は2009年に取りまとめられ、その進捗状況については随時理事会に諮られている。					
邦人職員数 うち幹部以上	3人 うち 0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		913人 0.3%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
UNAIDSのハイレベルを含むポストへの邦人職員の就任につき、我が国として積極的に支援を行っている。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。